

## こんなアレンジいかが？

## 〈鏡一体型驚き盤〉

いつも鏡と一緒にフェナキスティスコープ。いっしょ鏡に描き付けてしまうのはいかが？  
 プラ板に原稿を貼付けて、全部を覆わないことで圧迫感を減らしています。土台と鏡の固定には、透明の両面テープを使ったり、ひっつき虫（ねり消しのようなもの）を使うといいですよ。



## 〈スリット数と絵の数の関係〉

スリットの数と絵の数を一緒にすると、絵柄はその場で動いて見えます。絵の数を1つ多め、または少なめにすると、絵柄は前進したり、後退したりして見えます。

【スリット数】12  
 【ピエロ】12 → その場でジャグリング  
 【馬】11 → 少しずつ前進します



きれいに円形に  
 仕上げる。



スリットの部分を  
 切り取る。



ざっくり円形に切る。

（切りぬく順番）  
 こちらの順番で切ると、より  
 少ない力で厚紙を切ることが  
 できます。

## 〈作り方〉



鉛筆で模様の下書きをする。鉛筆は2B〜4Bなど  
 柔らかいものを使うと書きやすいです。

4



原盤を作る。厚紙の表面に黒い紙、裏面に原稿を  
 ペーパーセメントで貼る。

1



下書きに沿ってアクリルも加えつつ絵の具づけ。今  
 回は乾くと耐水性になるアクリル絵の具を使いま  
 した。水彩の場合上からニスを塗るのも手です。

5



原稿の絵に沿って切り抜く。

2

できあがり！



最終で、原盤と取っ手を固定したらできあがり！  
 原盤をぐるぐると回して、穴をゆるめにする  
 と、原盤が回しやすくなりますよ。

6



取っ手を作る。素材に紙やすりをかけ、角を落と  
 しておく。

3